**地域支え合い活動の発見の仕方・広げ方**

～かくれた資源を見つけ出せ～

【趣旨】

地域の中で自然な形で行われている「支え合い」の活動は、傍から一見しても見えにくいものですが、ちょっとした困りごとを相互に支え、特に高齢者世帯や一人暮らし世帯の、地域での暮らしの維持に

大いに役立っています。なにより、一人ひとりの生きる意欲を引き出し合っているとも言えます。

　近年、社会とのつながりが切れ、孤立状態に陥る「社会的孤立」が、大きな問題となっていますが、こうした小地域における住民同士の支え合いは、自立した暮らしの基盤であり、孤立を生まない地域の知恵でもあり、決して介護保険などの制度サービスにとどまるものではありません。

この研修では、こうした住民による自然な形の支え合い活動の発見の方法と、活動の展開、広げ方を学びます。

**石巻会場**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成28年3月2日(水)** |
| 開催場所 | 石巻市社会福祉協議会　復興支援課　(旧・みなと荘) |
| 住所 | 〒986-0025 宮城県石巻市湊町一丁目１−９ |
| 申込締切 | 平成28年2月26日(金) |

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成28年3月8日(火)** |
| 開催場所 | 岩沼市総合福祉センター　２F　大会議室 |
| 住所 | 〒989-2427宮城県岩沼市里の杜3丁目4-15 |
| 申込締切 | 平成28年3月1日(火) |

**岩沼会場**

|  |  |
| --- | --- |
| 開催日 | **平成28年3月10日(木)** |
| 開催場所 | エスポールみやぎ　大会議室 |
| 住所 | 〒983－0836 宮城県仙台市宮城野区幸町四丁目5番1号 |
| 申込締切 | 平成28年3月1日(火) |

**仙台会場**

1．主　　催　 宮城県 / 宮城県サポートセンター支援事務所

2．運　　営　 特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）

【お申し込み・お問い合わせ先】

**特定非営利活動法人　全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）**　担当：佐藤

住所：〒981-0932 宮城県仙台市青葉区木町16-30 シンエイ木町ビル1階

TEL：022-727-8730 FAX：022-727-8737 E-Mail：clc@clc-japan.com

※メールでお申し込みの際は、件名に『【受講申込】宮城県　地域支え合い実践研修』とご記入をお願いします。

3．講師プロフィール（地域支え合い実践研修）

**池田　昌弘　氏**

全国コミュニティライフサポートセンター　理事長

社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、社会福祉法人

東北福祉会「せんだんの杜」副杜長（特別養護老人ホームなどの施設長を併任）を経て、2005（平成17）年7月から現職。

現在、介護等サポート拠点等被災生活支援従事者研修の実施や、「月刊地域支え合い情報」などを発行。

また、宮城県石巻市の委託でグループホーム型、制度外対応型の「あがらいん」を運営。

（「あがらいん」の運営モデルである「ひなたぼっこ」を、宮城県仙台市青葉区で運営）

**木村　利浩　氏**

全国コミュニティライフサポートセンター　主任

　1967(昭和42)年12月生まれ。宮城県大崎市鳴子温泉出身、仙台市泉区在中。食品加工業界紙、建設業界誌の取材、編集記者などを経て、2013(平成25)年9月より特定非営利活動法人全国コミュニティライフサポートセンター(=CLC　本部、仙台市青葉区)に勤務。企画広報・出版販売グループ主任。

東日本大震災被災者の生活支援の充実や、被災地の地域福祉の向上を目的に2012(平成24)年9月に創刊した「月刊地域支え合い情報」をはじめ、介護、福祉、地域づくりなどをテーマとしたCLCの各種発行物のための取材を担当。

|  |
| --- |
| 4．プログラム(地域支え合い実践研修) |

【講義と演習】

|  |  |
| --- | --- |
| 時　間 | 内　容 |
| 09:30～09:40 | 開会・あいさつ・オリエンテーション |
| 1限目  09:40～12:30 | **「地域支え合い活動の発見の仕方」**  都市と集落の各々の支え合い事例から学ぶ |
| 2限目  13:30～16:20 | **「地域支え合い活動の広げ方」**  地域支え合い活動の立ち上げ経緯を紐解き、支え合い活動の広げ方を考える |
| 16:20～16:30 | ふりかえり |

5．受講対象

サポートセンター職員や生活支援相談員、仮設住宅連絡員、絆支援員、復興支援員などの被災者の生活支援に従事する職員、県・市町村職員、社会福祉協議会職員、地域包括支援センター職員、民生・児童委員、仮設住宅（みなし仮設・広域避難者等含む）支援に従事するNPOスタッフ等

6．受講定員　 **60人**

※　定員以上の申し込みをいただいた場合は、申し訳ございませんが、

a.サポートセンター職員

b.生活支援相談員等

c.被災者支援業務で雇用された方

上記の方を優先させていただきます。ご了承ください。

7．受講料　　　**無料**

8．参加申込　別紙参加申込書・事前提出資料にご記入のうえ、FAXまたはメールにてお申し込みください。

メールでお申し込みの際は、件名に**『【受講申込】宮城県　地域支え合い実践研修』**とご記入をお願いします。お申し込み確認後、事務局より「受講決定通知書」を送付いたします。